

輝・風物・浪漫

川南

の

魅力

群雀西にお宿のあるかしら夕焼頃に皆飛んで行く

永友 緑さん

雨に濡れ雨に打たれて火と燃ゆるカンナの花の映えてあかるし

長野末太郎さん

裏山の落葉ふみつっしいの実を孫と二人で拾ふたのしき

綾部久子さん

草に寝て眠れぬままに星追えば遙かにまたたく南十字星

進藤 豊さん

作業道牛追う農夫すぎゆけば霜の碎けてさくさくと鳴る

河野道義さん

ひとりきり時雨来たれば芋の葉のたがひちがひにさわぎ動くも

中島あやさん

川南町の文芸誌『黒潮』創刊第百号記念・遺歌句集より